

霧島山(新燃岳)の地震活動・地殻変動*

Seismic activity and crustal deformation of the Kirishima volcano (Shinmoe-dake)

防災科学技術研究所**

National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention

2013年4月1日から2013年9月30日までの期間における地震活動と地殻変動について報告する。

図1は防災科研火山観測網の定常処理でおこなっている震源分布図である。新燃岳直下では、高周波地震が発生している。

図2は2013年2月1日から2013年9月30日までの基盤的火山観測点(KRMVとKRHV)の傾斜変動図である。両観測点とも降雨に伴う変動がみられるが、おおむね北西下がりの傾向が続いている。

* 2013年11月26日受付

** 棚田俊收, 上田英樹, 藤田英輔, 小園誠史, 長井雅史

Toshikazu Tanada, Hideki Ueda, Eisuke Fujita, Tomofumi Kozono, Masashi Nagai

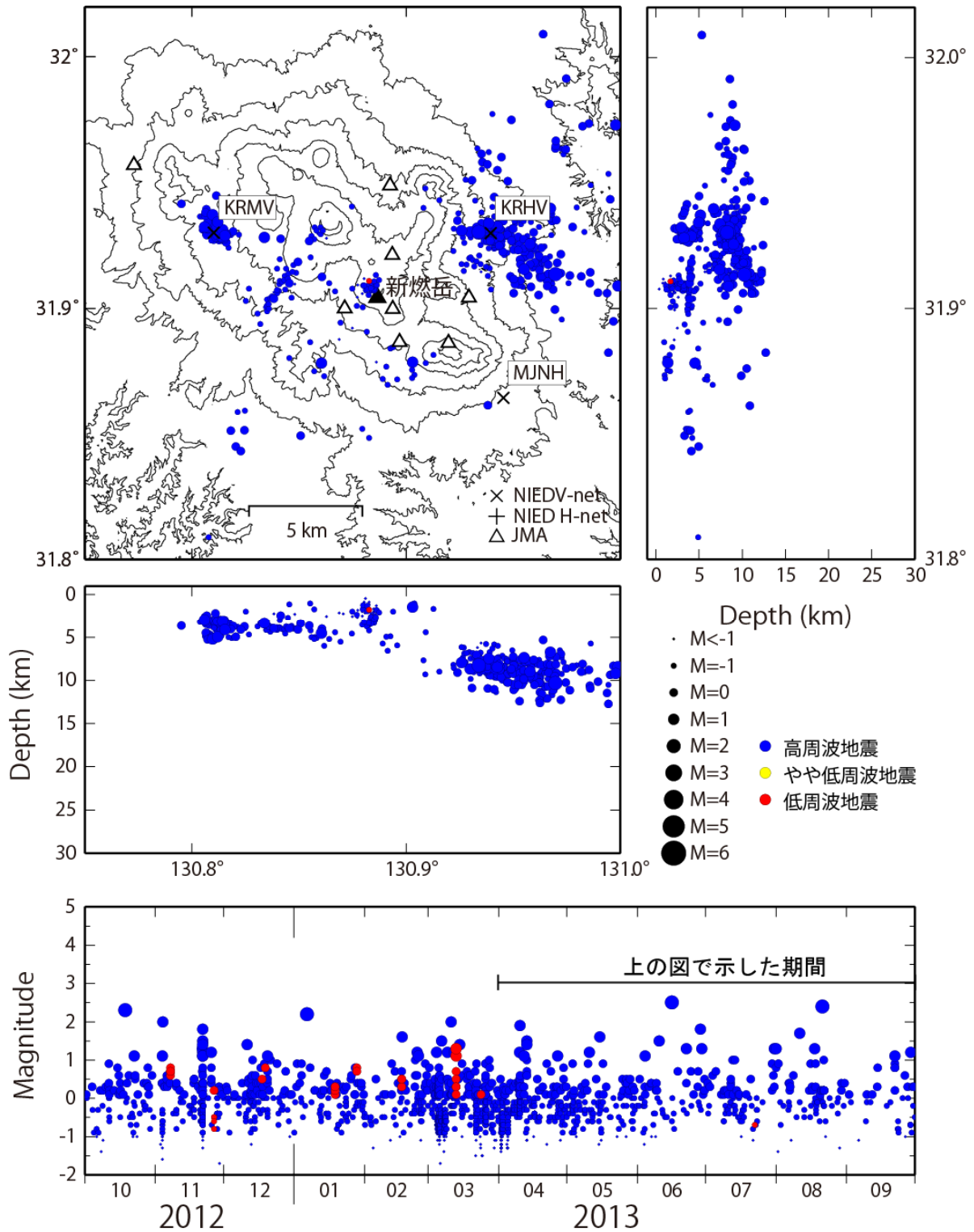


図1 霧島山の震源分布図(2013年4月1日から2013年9月30日)。この地図は、国土地理院発行の数値地図50mメッシュ(標高)を使用したものである。

Fig.1 Hypocenter distribution around Kirishima Volcano (April 1, 2013 to September 30, 2013).

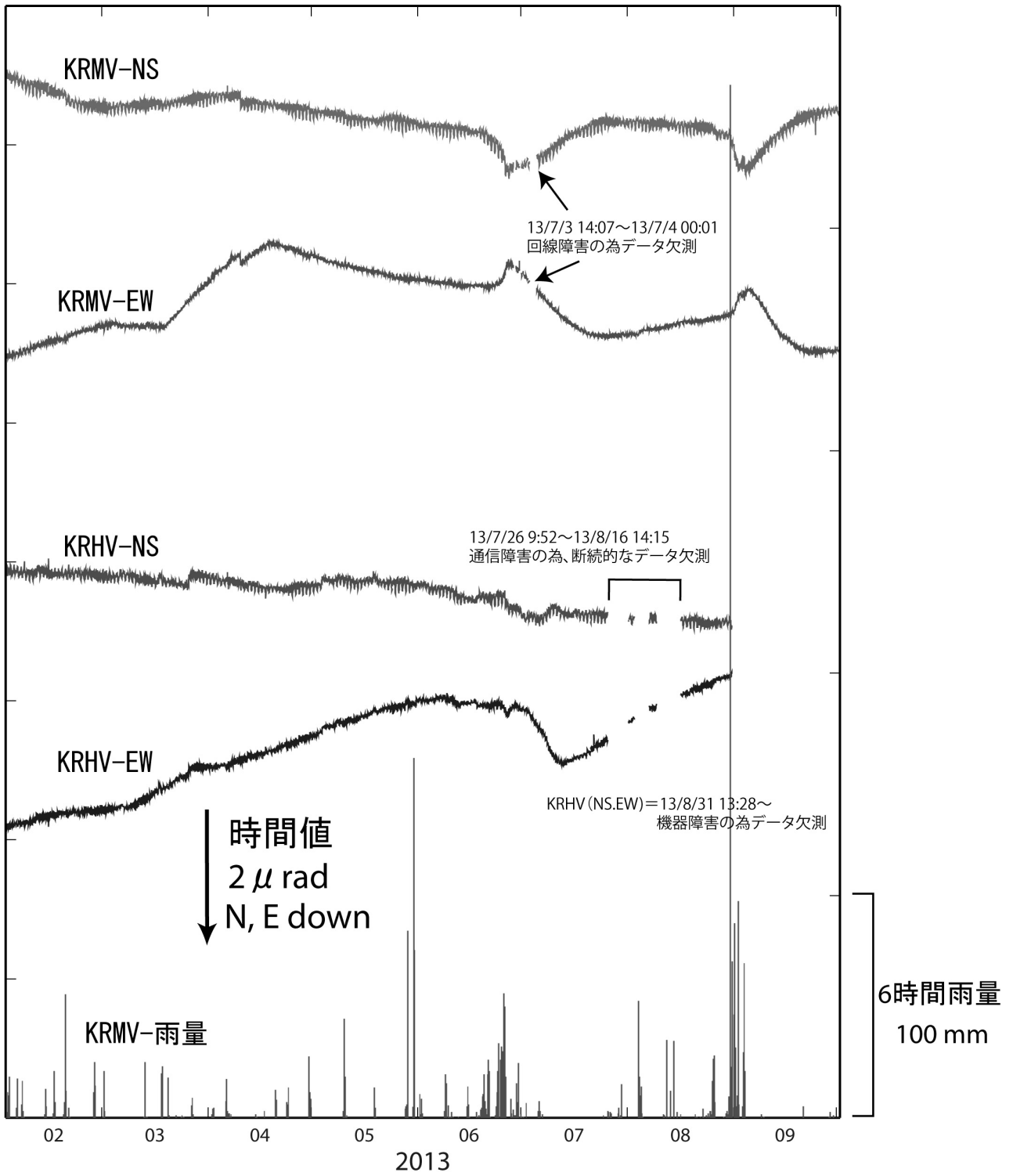


図2 防災科学技術研究所による傾斜変動観測結果。(2013年2月1日から2013年9月30日)

Fig. 2 Tilt change of NIED tiltmeter (February 1, 2013 to September 30, 2013).